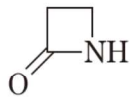


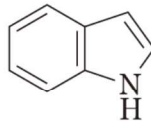
【例題－薬剤師 5】

医薬品又はその関連物質に含まれる基本骨格ア～オに関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

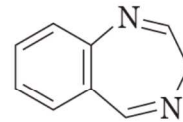
ア



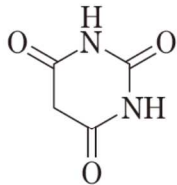
イ



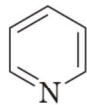
ウ



エ



オ



1. アは、抗生物質であるセファレキシンやセファロチンナトリウムなどに含まれる基本骨格である。
2. イは、抗結核作用を有するイソニアジドやエチオナミドなどに含まれる基本骨格である。
3. ウは、催眠鎮静作用を有するフェノバルビタールやアモバルビタールなどに含まれる基本骨格である。
4. エは、抗不安作用を有するジアゼパムやオキサゾラムなどに含まれる基本骨格である。
5. オは、アミノ酸であるL-トリプトファンや降圧作用を有するレセルピンなどに含まれる基本骨格である。

(正答) 1